

平成20年度 国立赤城青少年交流の家企画事業 開催要項

# AAP あかぎアドベンチャープログラム 体験セミナー 1day

～アドベンチャー体験等から人間関係づくりを学ぼう～

- 趣 旨** 他者や自己の気づきを体験的・効果的に学ぶための手法である「プロジェクトアドベンチャー」「ラボラトリー方式の体験学習」を体験する機会を提供することで、青少年の「心の教育」の推進に資する。
- 主 催** 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立赤城青少年交流の家
- 後 援** 群馬県・千葉県・埼玉県・栃木県・茨城県・長野県の各県教育委員会、富士見村教育委員会
- 開 催 日** 第1回平成20年 6月 1日(日) 第2回平成20年 7月 6日(日)  
第3回平成20年 9月 7日(日) 第4回平成20年 11月 9日(日)
- 会 場** 国立赤城青少年交流の家
- 対 象** 教育関係者、青少年団体の指導者およびリーダー  
地域指導者をめざす退職者および主婦など
- 講 師** ・長谷川 洋 氏 (PA(プロジェクトアドベンチャー))  
国立赤城青少年交流の家外部研修指導員  
・国立赤城青少年交流の家企画指導専門職  
(PA(プロジェクトアドベンチャー)とラボラトリー方式の体験学習)
- 内 容** 第1回、第2回、第3回は「AAP(あかぎアドベンチャープログラム)」で提供している「PA(プロジェクトアドベンチャー)」を行います。各回ともほぼ同じ内容です。仲間づくりや自分へのチャレンジに、楽しみながら取り組みます。まずはプログラムを体験してみたい、他者や自分との関わり方で日常に活かせるヒントを見つけたい、という方々におすすめて。また、職場やクラスなどでの人間関係づくりに役立ちます。プロジェクトアドベンチャー初心者・未体験者を対象にしています。また、第4回は「ラボラトリー方式の体験学習」を行います。「PA(プロジェクトアドベンチャー)」と同様、職場やクラスなどでの人間関係づくりに役立ちます。(この企画は毎回参加しなくてはならないというものではありません。お好きな回にどうぞ！)
- 定 員** 各回30名 (応募多数の場合は抽選とさせていただきます)
- 参 加 費** 1,200円 (昼食代、保険料等)  
当日、受付にてお支払いいただきます。
- |           |        |
|-----------|--------|
| 保険種類：傷害保険 |        |
| 死亡・後遺障害   | 600万円  |
| 入院日額      | 6,000円 |
| 通院日額      | 3,250円 |
- 申込方法** 裏面の参加申込用紙に必要事項をご記入の上、下記まで郵送またはFAXにて、お申し込みください。(FAXの場合は、電話で着信の確認をお願いいたします)

お申込み・お問い合わせ  
独立行政法人 国立青少年教育振興機構  
国立赤城青少年交流の家

〒371-0101 群馬県勢多郡富士見村赤城山27

TEL: 027-289-7224 FAX: 027-289-7226

E-mail: akagi20kikaku@niye.go.jp

担当：渡辺・岡部

## 「プロジェクトアドベンチャー」とは

グループで冒険に挑み、体験学習活動を通して問題解決能力や、思考能力、想像力を生かすこと、仲間や自己との向き合い等について学ぶ「総合的学習方法（体験教育システム）」のことです。

これまで「アドベンチャー（冒険）」というものは、山や海などの自然の中で命がけで行うもの、という捉え方が一般的でした。そして多くの人が自分とは関係のないものとして見過ごしてきました。ところが、「アドベンチャー（冒険）」は人を育てる上で、大変価値があるということがわかってきました。とりわけ人と人との関係で最も大切な「人を信頼する心」は、アドベンチャー（冒険）をベースとする環境で容易に作り出すことができることがわかってきました。アドベンチャー（冒険）はさらに、自己との対峙・葛藤、自分自身に対する挑戦、仲間との協力、成功体験、達成感など人間の成長に生かすことができるさまざまな要素があります。冒険教育ではこうした環境を設定して、人が人間として成長するための「気づき」を効果的に体験するための手法が開発されてきました。「プロジェクトアドベンチャープログラム」は、自然の中だけでなく、もっと身近で実践することにより、今までに無い学習環境を創造しようとした一つの教育技法です。

## 「ラボラトリー方式の体験学習」とは

特別に設計された人と人との関わる場において、「今、ここ」での参加者の体験を素材（データ）として、人間や人間関係を参加者とファシリテーターとが共に学ぶ（探求する）方法です。

グループでエクササイズを体験した後にふりかえりを行い、どのようなプロセスが起こっていたかを内省・観察し、自分の気持ちや他者の行動意図などのデータを収集します。そして、そのプロセスの理由や意味を考えるステップを通して自分や他者、グループの理解を深めていきます。次に、自分を成長させるための課題や行動目標を見つけるステップを経て、実際に新しい場面でその課題や目標を実践することによって新しい行動を修得し、成長・発達していきます。こうした学びの方法がラボラトリー方式の体験学習です。

申込期間 \*各回とも午後5時×切です

第1回	平成20年4月20日(日) ~5月20日(火)
第2回	平成20年5月26日(月) ~6月26日(木)
第3回	平成20年7月27日(日) ~8月27日(水)
第4回	平成20年9月29日(月) ~10月29日(水)

日程

9:20~	受付
9:45~10:00	開講式
10:00~12:30	実習
12:30~13:30	昼食
13:30~16:30	実習
16:30~16:50	閉講式
16:55	解散

備考

応募多数の場合は、抽選とさせていただきます。

参加内定者の抽選結果の通知につきましては、郵送またはメール等にてお知らせいたします。

個人情報は、名簿作成及び2次案内の発送に使用させていただきます。

持ちもの

野外で活動しやすい服、運動靴（外用）、室内履き（室内でも運動するため、動きやすいもの）、雨具（多少の雨天時は外に出るので上下別の動きやすいものがよい）、健康保険証（写し可）、筆記用具等

キリトリ

平成20年度 国立赤城青少年交流の家 企画事業

「あかぎアドベンチャープログラム体験セミナー」

第（ ）回参加申込書 平成20年 月 日

ふりがな 氏名		性別	男性・女性	年齢	歳
住所	〒 -				
TEL	(自宅)		(携帯)		
応募の動機					
プロジェクトアドベンチャーの経験の有無	なし・あり ( *例：平成17年 AP講習会(PAJ) )				
Eメールアドレス					
所属(学校)				学年	年

交通手段について  をつけてください。

国立赤城青少年交流の家～前橋駅間の路線バス（関越交通バス）の時刻は以下の通りです。

運賃は片道750円です。

前橋駅発 8:25 国立赤城青少年交流の家着 9:05

国立赤城青少年交流の家発 17:37 前橋駅着 18:14

交通事情により、所要時間が変更になる場合もございます。あらかじめ御了承ください。